

高校生のための街なかオープンカレッジ 2020 in 東美濃

中津川の街を考える／歩く

高校生の皆さん、今、受験や進学に向けて、どのような大学や学部で学びたいのか、いろいろと考えていませんか。岐阜県の大学が共同で開催する街なかオープンカレッジは、こんなことを皆さんに伝えたいと思っています。

■「まち」を素材に「研究」ということ。「まち」を素材に「稼ぐ」ということ。

私たちが住む「まち」。実は、いろんな分野からのアプローチが可能で（経済学、経営学、法学、まちづくり、地理、デザイン……）。大学での学びを体感してください。講師は岐阜大学の富樫さん。

私たちが住む「まち」。実は、まだまだビジネスの可能性ががあります。その一コマを実践者の立場から話してもらいます。講師は一般社団法人ヒガシミノ団地の松下さん。coagariを拠点として、いろいろな大学の学生が活動しています。

私たちが住む「まち」。富樫さんと松下さんの話を通して、大学での学びのさらにその先——自分にとっての「まち」——をあらたに発見し、考えてみませんか？

10月4日（日）中津川市中央公民館

午前の部：10時～11時半

◇ 富樫幸一さん（岐阜大学地域科学部）：

岐阜市のまちづくり：長良川おんぱく、学生のまちづくりへの参加

◆ 松下嘉広さん（一般社団法人ヒガシミノ団地）：

なぜ「地域活動」をする必要があるのか

まちづくりや、学生の参加についてトークをします。

午後の部：12時半～15時半：coagari

○ 中津川市本町のまちあるきとワークショップ

中山道宿を歩いて、歴史的な遺産や町並みの整備などを学びます

□会場：中津川市中央公民館

中津川市本町2丁目3-25

□連絡先：岐阜大学地域科学部

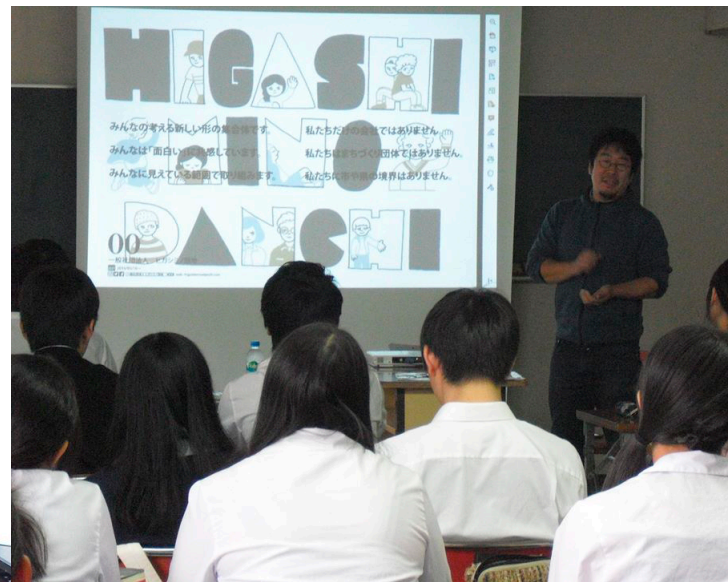
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学地域科学部

代表：TEL 058-293-3002 FAX 058-293-3008

chiiki@gifu-u.ac.jp

□申し込み締切り：9月25日（金）

当日参加も可能ですが、できれば事前にご連絡下さい。



申し込み用紙（10月4日の街なかオープンカレッジに参加します）

_____	高校	_____	学年
氏名			